

校訓

誠実 創造 協和 錬磨

教育目標 創造的で活力ある社会の形成をめざし、確かな学力と健康で心身共に逞しく、豊かな感性と自立心に富んだ、郷土愛に満ちた人づくりに努める。

めざす学校像

- (1) きれいな学校
 - ・清掃が行き届き整理整頓された気持ちのよい学校
- (2) 明るい学校
 - ・大きな声で挨拶ができ、校歌が響き渡る学校
 - ・学校行事、生徒会活動や部活動が主体的で活発な学校
- (3) 落ち着いた学校
 - ・ベル席学習ができる学校
 - ・授業に集中して学習できる学校
- (4) 地域から信頼される学校
 - ・家庭や地域との連携を密にする学校
 - ・地域と協力して教育活動に取り組む学校

めざす生徒像 よく考え 心豊かで 何事にも全力で取り組む生徒

保護者の願い

教師の願い

重点目標

研究主題 「通うのが楽しい学校づくり」を目指して
～生徒の主体的な関わりと分かる授業を通して～

確かな学力

- ◎基礎・基本の定着と主体的・対話的で深い学びの授業実践
- 読書活動の推進

明るく落ち着いた生活

- ◎多様性を受け止め、他を尊重する集団づくり
- 不登校・いじめ問題の未然防止

豊かな心

- キャリア教育の充実
- 道徳的実践力の育成と人権教育の充実

健康な心と体

- ◎ネットの安全利用と情報モラル教育の充実
- 校内外での安全安心な生活

開かれた学校

- 積極的な情報発信、学校公開
- 保幼・小・高との連携と地域人材の活用

具体的な取り組み

- ・導入や振り返りの工夫、ICT機器等を活用し、基礎・基本の徹底を図る
- ・生徒が主体的で「分かる・関わる」が実感できる授業を行う
- ・対話的な学習場面を設定し、「考えを高め合う授業」を行う
- ・朝読書を継続し、読書活動やNIE教育の充実を図る

- ・生徒主体の活動を重視し、自主性を育てる
- ・ピア・サポートや体験活動等を取り入れて、望ましい人間関係づくりを行う
- ・アセス等を活用して生徒理解に努める
- ・「子どもの声」調査を分析し、魅力ある学校づくりを推進する

- ・外部資源を活用して、キャリア教育の充実を図る
- ・福祉体験活動等を通して、奉仕と生命尊重の心を育てる
- ・道徳の時間を柱にして道徳教育の充実を図る
- ・特別支援教育や人権教育の充実を図り、個を尊重する資質を養う

- ・保健教育（感染症対策を含む）、食育等により、健康的な体づくり、生活づくりを進める
- ・ネット安全教室等を実施し、健全なネット利用を考える力を培う
- ・自然災害・不審者に対する実効性のある訓練を実施する
- ・登下校における交通事故防止の徹底を図る

- ・学年だより・ホームページ等により適切に情報を発信する
- ・授業や学年行事などに地域の人材を積極的に活用する
- ・保幼・小・高との継続的な交流活動等に努める
- ・学校評価を活用し、教育活動の改善に努める

数値目標

- ・授業が「分かる」と感じている生徒90%以上
- ・図書室の貸し出し冊数一人15冊以上

- ・望ましい人間関係が形成されていると感じている生徒80%以上
- ・学校に通うことが楽しいと感じる生徒90%以上

- ・一人一人を大切にしていると感じている生徒80%以上
- ・夢や目標を持っている生徒が80%以上

- ・健康で安全な生活に心がける生徒が80%以上
- ・安全なネット利用について取り組んだ生徒90%以上

- ・学校は教育内容を適切に伝えていると答える保護者が80%以上
- ・保幼小中高連携を意識して取り組む教員90%以上

〈業務改善のための取組〉 ※協働とタイムマネジメント

- ・生徒下校時刻繰り上げ（午後5時45分）
- ・退庁時間の適切化に向けた計画的な校務の推進、一斉退庁日設定
- ・部活動の休養日、活動時間の遵守
- ・諸会議60分以内に終了、終了予定時刻の明示
- ・ICTを活用した事務処理の迅速化